



talkappi

VERY TRAVEL

セキュリティホワイトペーパー

第2版

株式会社アクティバリュース

1 用語の定義

- 本セキュリティホワイトペーパーにおいて、「お客様」とは、talkappiまたはVERY（以下、「当システム」という）を導入している契約企業（施設）を指します。
- 本セキュリティホワイトペーパーにおいて、「ユーザー」とは、当社が「お客様」へ提供する当システムを利用する一般利用者を指します。

2 利用者との責任分界点

株式会社アクティバリュースの責任

株式会社アクティバリュースは、以下のセキュリティ対策を実施します。

- 当システムのセキュリティ対策
- 当システムに保管されたお客様及びユーザーデータの保護
- 当システムの提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- 当システム管理画面の各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- 当システム管理画面アカウントの適切な管理（登録、削除、組織管理者権限の付与など）

3 データ保管場所

- お客様からお預かりしたデータは、(AWS 東京リージョン)に保管されます。
- 海外からのシステムユーザーへスムーズなアクセス環境を提供するため、北米、中国のサーバー上に構築したCDN（コンテンツデリバリーネットワーク）を利用しています。
- データを有する装置の処分・再利用についてはAWSの方針に従います。

4 データの削除

- 当システムの利用に関する契約が終了した場合、契約終了から6ヶ月以内に、お客様からお預かりしたデータ^{*1}は完全に^{*2}消去されます。

削除されるデータ：施設情報を含むコンテンツ、問い合わせ・予約関連の個人情報、管理画面利用者データ

※1 チャット履歴などのユーザー操作データは、個人を特定できない形で保存されサービス向上のために利用されます

※2 ただし、当社は、当該データのログ及びバックアップを、障害対応又は不正利用の防止等、当社システムの運用に必要な範囲で保持する場合があります。お客様にて、お客様データの削除を

実施いただいた場合にも同一の仕様となります。

5 ラベル付け機能

全般

- お客様は、管理画面アカウントをお客様自ら追加することが可能です。

【操作手順書】

- アカウントを新規作成する、または削除する
- システムからの通知受信有無を設定
- アカウントごとの各種権限を設定する

※詳細は管理画面ログイン後表示される「マニュアル・ヘルプ」をご参照ください

コンテンツ編集機能

- お客様は、管理画面から、お客様自ら作成したコンテンツデータを編集することができます。

【操作手順書】

- コンテンツデータの追加・修正、カテゴリ変更、表示設定の変更等を行う
- 詳細は管理画面ログイン後表示されるマニュアル・ヘルプをご参照ください

管理画面 > マニュアル・ヘルプ

6 アカウント登録および削除

- お客様は、契約の範囲内において、施設システム管理者権限を付与することで、いつでも自由にアカウントの登録・削除を行うことが可能です。

【操作手順】 ※システム管理者権限保有アカウントのみ

- 当システムに新規アカウントを登録する
- アカウントを削除する
- アカウント情報を修正する

各種設定 > アカウント管理

7 アクセス権の管理

- お客様は、登録したアカウントの権限を、自由に切り替えることが出来ます。システム管理者権限を付与することで、各種機能の管理画面にアクセスすることが可能です。

【操作手順】 ※システム管理者権限保有アカウントのみ

- 施設システム管理者を追加、削減する

各種設定 > アカウント管理

8 パスワードの配布方法

新規登録したアカウントに初期パスワードを配布するには、管理画面アカウント追加画面で「アカウント情報をユーザーへ送信」をチェックのうえ、アカウント作成を行ってください。

【操作手順】

- 管理画面アカウントを登録する
各種設定 > アカウント管理

- 管理画面利用者はパスワードを忘れた場合、自らパスワードの再設定を行うことが可能です。

【操作手順書】

- パスワードを再設定する
管理画面トップ > パスワードをお忘れの方 再発行

9 暗号化の状況

全般

- データベースに保管される、お客様及びユーザーの各種情報（氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど）は、暗号化されずに、適切なアクセス権のもとで保管されます。但し、パスワードは、不可逆暗号化(ハッシュ化)された状態で、データベースに保管されます。
- お客様の端末と、システムとの間のインターネット通信は、TLS 1.3 (SHA256withRSA-RSA 2048 bits)によって暗号化されます。

10 変更管理

- サービスのバージョンアップ情報を始めとした、各種の変更に関する情報は、管理画面の「お知らせ」より閲覧することが可能です。
- また、サービスのバージョンアップが実施された場合、当社が定める電磁的方法（管理画面でのアナウンス、株式会社アクティバリュースにご提供いただいたメールアドレスに対し、メールを送信する方法を含む）にてお知らせいたします。

11 手順書の提供

- お客様が利用できる手順書は、下記リンク先より閲覧することが可能です。

- マニュアルの場所
管理画面 > マニュアル・ヘルプ

12 バックアップの状況

全般

- データベースに保管される、お客様及びユーザーの各種情報（氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど）は、日次でバックアップを取得しています。バックアップは、下記の期間保管されます。

問い合わせの回答データ：契約期間中

問い合わせの履歴データ：3年間

受付履歴データ：3年間

- 但し、お客様によるバックアップデータの復元等に関する要望は、承っておりません。
- コンテンツデータは CDN サービスを利用し海外サーバーに分散され保管されます。

13 ログのクロックに関する情報

- 当システム内で提供されるログは、タイムゾーン JST(UTC+9)で提供されます。
- ログの時間は、AWS が提供する NTP サービスと同期しています。

14 脆弱性管理に関する情報

- 当社の開発チームは、システムで利用している OS、ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。
- システムで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、テスト環境での検証を経た後、速やかに適用されます。

15 開発におけるセキュリティ情報

- 当システムの開発には、主に PHP、Node.js (JavaScript) が用いられています。開発は IPA セキュリティガイドに従って実施されます。

16 インシデント発生時の対応

- お客様に大きな影響を与えるセキュリティインシデント(データの消失、長時間のシステム停止等)が発生した場合は、インシデント発生後 72 時間以内を目標に、契約時にご提供頂いた組織管理者のメ

ールもしくは電話に連絡します。

- 情報セキュリティインシデントに関する問合せは、本セキュリティホワイトペーパー末尾のカスタマーサクセス担当より受け付けています。

17 お客様及びユーザーデータの保護及び第三者提供について

- お客様から預かったデータを適切に保護することは、株式会社アクティバリュースの責任です。ログデータを含むお客様及びユーザーデータは、不正なアクセスや改ざんを防ぐため、当社の開発チームの一部の者しかアクセスできない、限られたアクセス権のもとで保管されます。
- 但し、裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、株式会社アクティバリュースは、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能性があります。

18 適用法令

- お客様と株式会社アクティバリュースとの間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

19 認証

- 株式会社アクティバリュースは、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS 適合性評価制度における、ISMS 認証¹を取得しています。

20 外部クラウドサービスの利用

- 当システムでは、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。

クラウドサービス	機能	運営会社	情報
AWS	インフラ構築,運用	Amazon	個人名,メールアドレス,PDF ファイル 等
TEMAIRAZU	サイトコントローラー	手間いらず株式会社	宿泊予約に関連する情報 (個人名、メールアドレス、住所等)
TL-リンカーン	サイトコントローラー	株式会社シーナッツ	宿泊予約に関連する情報 (個人名、メールアドレス、住所等)

¹ <https://isms.jp/lst/ind/>

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2022/7/14	初版発行
1.1	2022/10/24	1.用語の定義を追加、それに伴う各項目内の用語を修正 その他表現を一部修正
1.2	2024/4/2	9.暗号化の状況の暗号化通信を TLS 1.3 と明記
2.0	2026/1/9	当社サービスの拡充等を踏まえて記載を修正

この資料に関するお問い合わせ

株式会社アクティバリューズ
カスタマーサクセス担当
Email : info@activalues.com